

水稻品種「あきげしき」の奨励品種採用

[要約]

「あきげしき」は出穂・成熟期が「黄金晴」に比べて2日程度遅く、香川県においては中生の早に属する粳種である。稈長は同程度に短稈で、耐倒伏性は強い。収量性も同等の多収で、食味は明らかに優る良食味品種である。県下全域の平坦地域における適応性も高く、奨励品種に採用し普及を図る。

香川県農業試験場・作物担当

[連絡先] 087-889-1121

[部会名] 水田・畑作

[専門] 育種

[対象] 稲類

[分類] 普及

[背景・ねらい]

本県の水稲生産は、早生品種（コシヒカリ・キヌヒカリ）と中生品種（コガネマサリ・ヒノヒカリ）に作付けが集中しており、さらに「コシヒカリ」や「ヒノヒカリ」の作付シェアは増加傾向にある。しかし、両熟期への過度の作付集中は、危険分散、収穫作業の集中並びにカントリーエレベーターの効率的な運営の観点から望ましいものではない。両熟期の中間の熟期に属する品種として「黄金晴」が作付されていたが、食味の面から平成8年以降作付を順次とりやめており、これに替わる良食味品種の導入が求められていた。

[成果の内容・特徴]

奨励品種決定調査から得られた、本県における「あきげしき」（西海199号／ヒノヒカリ：平成2年、宮崎県総合農業試験場育成）の特性は次のとおりである。

1. 出穂期、成熟期は「黄金晴」より2日程度遅く、本県では中生の早に属する粳種である（表1,2）。
2. 止葉は直立し、草姿は良好で、葉色はやや濃い。
3. 稈長は「黄金晴」と同程度、穂数はやや少なく、穂長はやや短く、粒着はやや密である（表1,2）。
4. 稈質も強いことから耐倒伏性は、「黄金晴」と同程度に強い（表1,2）。
5. 千粒重は「黄金晴」より大きい（表2）。
6. 収量性は「黄金晴」と同程度の多収である。外観品質は同等に良好である（表2）。
7. 穂発芽性は難で穂発芽しにくい（表1）。
8. いもち病の圃場抵抗性はやや弱である（表1）。
9. 食味は「黄金晴」に明らかに優る良食味品種である（表3）。

[成果の活用面・留意点]

1. いもち病常発地や成熟期が遅くなりやすい山間部を除く、県下全域平坦部のカントリーエレベーター利用地区において普及を図る（普及見込み面積：200ha）。
2. いもち病にやや弱いため、適正防除を行う。
3. 籾数が過剰になると、熟れムラや充実不良が発生しやすいので、基肥量および穂肥の量を2割程度減じ、穂肥の施用時期は出穂18日前より早めないようにする。

[その他]

研究課題名：水稻奨励品種決定調査

予算区分：国補1／2

研究期間：平成11年度（平成7年～平成10年度）

研究担当者：大山興央、大川俊彦、森芳史（香川県農林水産部生産流通課）

発表論文等：なし

表1 主要特性

品 種 名		あきげしき	黄 金 晴
熟 期	型	中生の早 偏穂重	中生の早 偏穂重
穂の多少・長短	ふ 先 色	無 黄 白	少・短 黄 白
耐倒伏性	脱粒性	難 強	難 強
穂発芽性		難	中
耐病性	葉いもち	やや弱	中
	穂いもち	やや弱	-
	白菜枯病	(中)	-
	縞葉枯病	(罹病性)	罹病性
食 味		上中	中中

注)表中()は育成地の評価による。

表2 場内試験成績

品種名	年次 (平成)	出穂期	成熟期	稈長	穂長	穂数	千粒重	収量	比率	品質	倒伏
		月・日	月・日	cm	cm	本/m ²	g	kg/a	%	1~9	0~5
あきげしき	7	8.23	10.4	70	17.9	356	23.6	55.0	105	3.2	0.0
	8	8.25	10.5	75	19.8	354	24.2	59.2	99	3.7	0.0
	9	8.25	10.8	74	18.3	380	22.3	50.1	106	5.3	0.0
	10	8.23	9.30	80	19.0	370	24.1	57.7	100	3.5	0.0
	平均	8.24	10.4	75	18.8	365	23.6	55.5	102	3.9	0.0
黄金晴	7	8.22	10.2	74	19.9	352	22.5	52.3	100	4.0	0.0
	8	8.22	10.3	74	20.4	373	22.7	59.6	100	3.2	0.0
	9	8.24	10.5	75	19.8	387	21.0	47.3	100	5.2	0.0
	10	8.21	9.28	78	19.9	370	23.2	57.7	100	2.8	0.0
	平均	8.22	10.2	75	20.0	371	22.4	54.2	100	3.8	0.0

注)生産力検定圃場標準区(平成7年は予備試験)の結果から作成した。

表3 食味調査結果

年産	実施回数	品 種 名	食味官能評価					
			外 観	香 り	味	粘 り	硬 さ	総 合
8	5	あきげしき	0.32	0.17	0.45	0.52	-0.53	0.44
		黄金晴	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
9	2	あきげしき	0.44	0.00	0.47	0.70	-0.23	0.43
		黄金晴	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

注1) 試料は生産力検定圃場標準区を使用した。2) 食味の評価は食糧庁の方式に準じて行い、実施回数の平均値を示した。